

＜お詫びと訂正＞

2017年12月3日実施、小5第4回統一合判の理科におきまして、解説文に誤りがありました。以下に正しい解説文を掲載させていただきます。

4 もののとけ方についての問題

(8) 表により、80℃の水が100gあるときには、38.0gの食塩がとけて、 $100 + 38 = 138$ (g)の飽和食塩水になります。水の量を変えると、とける固体の量もそれに比例して変わるため、水温が変わることがなければ飽和食塩水の濃さは変わりません。このことにより、138gの飽和食塩水の中に38gの食塩がとけているときは、同じ濃さの飽和食塩水100g中には、 $38 \times \frac{100}{138} = 27.5 \dots$ より28(g)の食塩がとけていることになります。

受験生及び保護者、関係者の方々に多大なご迷惑をおかけしたことを深く反省し、お詫びするとともに、今後このようなことが起こらないよう作問業務のチェック体制を徹底し、再発防止に万全を期す所存でございます。

株式会社 首都圏中学模試センター